

高校生が「企業研究」

各社を視察 育て地域の「人財」

浜 松

浜松信用金庫と浜松市内の企業、高校などの連携で地域のものでづくり企業を支える「人財」を育てる「産学官連携による企業人財育成事業」が開始し、第一弾の取り組みとして十四日、高校生が企業訪問して社長インタビューや工場視察などを繰り返す「企業研究」が始まった。生徒たちがレポートを作成し、将来的には「高校生から見た優良企業100選」としてデータベース化する。

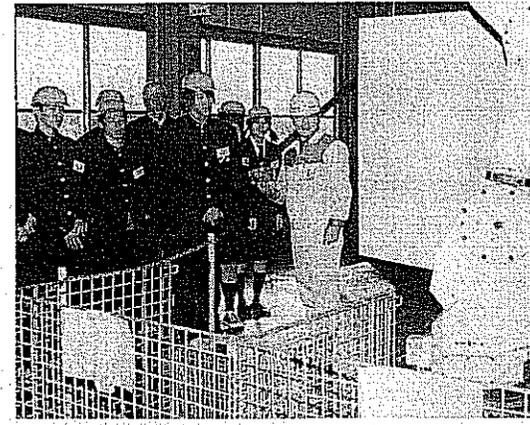
地域の魅力ある企業を生徒が自ら発掘し、浜松でものづくりに懸ける人々の思いを実感することで、職業観を醸成したり就職先の選考に役立てたりしてもらうことを狙

う。今回は浜松工、浜松城北、引佐の高校生計百六人が、十四日と十七日の二日間に計十三社を訪ねる。

浜松市東区半田町の桜井製作所には十四日、生

徒八人が訪れた。中川正社長にインタビューしたほか、製造現場を見学し、ビデオ撮影もしながら質問もした。

生徒たちを受け入れるそのほかの企業は次の通



ものづくりの企業を訪問し、現場の話を聴く高校生たち
—浜松市東区半田町の桜井製作所

り。榎本工業、オーム電機、テクノカルサポート、オノックスエムティーティ、イー、シヨウゲテクトロン、ミヤキ、浅沼技研、エコム、やまと興業、日本設計工業、ブローチ研削工業所、アート電子

平成19年12月15日(土)

静岡新聞掲載